

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成22年度～平成26年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（おしまひやま） 渡島檜山森林計画区 （北海道）	事業実施主体	北海道森林管理局 檜山森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>当事業は、渡島檜山森林計画区のうち、檜山、江差、乙部及び木古内地域の函館市、北斗市、福島町、知内町、木古内町、八雲町、江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町及び奥尻町に所在する134千haの国有林を対象としている。</p> <p>当計画区内の森林は、ヒバ、ブナ、ミズナラ、カンバ類等が混交する天然林を主体として、一部スギ等の人工林で構成されている。</p> <p>当地域の大半が水源かん養保安林に指定され、水源かん養機能の発揮が期待されるとともに、乙部地域、上の沢及び湯ノ沢から桧内沢等は地すべり等が多く、山地災害防止機能の発揮が期待され、これらの地域は主に「水土保持林」に区分されている。</p> <p>また、奥尻ブナ保護林や臼別温泉、貝取潤温泉、相沼湖、縁桂周辺等地域の人々に利用されている森林及びダケカンバ林が発達する亜高山帯の更新困難な森林や、ブナ帯上部等の地形が急峻で施業困難な森林は、地域における森林生態系保全への寄与、野生生物の自由な移動の場としての重要なはたらきを持っていることから、保護樹帯等として地域全体に広く配置されており、「森林と人との共生林」として管理経営を実施している。</p> <p>当事業は、これらの地域の特性を踏まえて、地球温暖化防止や水源かん養機能、木材生産機能等の森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、森林の重視すべき機能の区分に応じて必要な更新や間伐等の保育作業、並びにこれらを実施するために必要な路網整備を実施するものである。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 15%;">森林整備</td> <td style="width: 15%;">更新面積</td> <td style="width: 40%;">584 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>13,068 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>45.3 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>0.5 km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="3">2,956,275 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	584 ha			保育面積	13,068 ha		路網整備	開設延長	45.3 km			改良延長	0.5 km	総事業費	2,956,275 千円		
主な事業内容	森林整備	更新面積	584 ha																				
		保育面積	13,068 ha																				
	路網整備	開設延長	45.3 km																				
		改良延長	0.5 km																				
総事業費	2,956,275 千円																						
費用対効果分析	総 便 益（B）	39,862,099 千円																					
	総 費 用（C）	4,254,665 千円																					
	分析結果（B / C）	9.37																					
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能（特に水源かん養）に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

便 益 集 計 表

事業名: 森林環境保全整備事業

事業実施主体: 北海道森林管理局

事業実施地区名: 渡島檜山森林計画区(北海道)

檜山森林管理署

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	10,629,625	
	流域貯水便益	4,396,360	
	水質浄化便益	6,200,855	
山地保全便益	土砂流出防止便益	15,569,624	
環境保全便益	炭素固定便益	1,821,124	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	51,097	
	木材利用増進便益	36,509	
	木材生産確保・増進便益	772,613	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	222,508	
	治山経費縮減便益	15,266	
	森林管理等経費縮減便益	1,768	
	森林整備促進便益	144,750	
総便益(B)		39,862,099	
総費用(C)		4,254,665	
費用便益比		9.37	